

滋賀県立 精神医療センターたより

第48号

令和7年
7月発行

Contents

- 看護の日について
- 令和6年度 アルコール健康障害対応研修を開催しました！
- 新入職員紹介
- アクセス・受診案内

The collage features several informational posters and brochures. On the left, there's a blue cat illustration. The posters include text, photos of staff and patients, and illustrations. Notable elements include a white cat illustration on the right, and several posters with photos of people in clinical settings. The posters are arranged in a grid-like fashion, with some overlapping. The background is a light-colored wall with a grid pattern.

看護の日について

「看護の心」を伝えることで国民に広く看護職への理解を深めてもらうために毎年、ナイチンゲールの生誕日にあたる5月12日を「看護の日」としその日を含む1週間を「看護週間」とし、全国各地でさまざまな取り組みが行われています。

当院においても5月10日外来ホールにて、各部署の看護を紹介するポスターの展示や手洗い体験、幻聴体験などいくつかのブースを設けてアピールを行いました。



令和6年度 アルコール健康障害 対応研修を開催しました！

滋賀県依存症治療拠点機関として、関係機関職員を対象に、アルコール健康障害・薬物依存症・ギャンブル等依存症に関する依存症対応研修を毎年度開催しています。

前年度のお話になりますが、今年2月11日に、アルコール健康障害対応研修を滋賀県立総合病院にて開催いたしました。

「アルコール健康障害を抱える人とどう向き合うのかーいま 滋賀でやっていること そして おとなりさん(京都)で取り組んでいることー」を研修タイトルに、安藤医院の安東 毅 先生、京都民医連中央病院の神渡 翔子 先生、滋賀県立総合病院の野田 智子 精神看護専門看護師と山脇 克哉 医療ソーシャルワーカー、当センターの濱川 浩 先生にご登壇いただき、前半は各登壇者からの話題提供、後半はシンポジウムを行いました。

話題提供では、アルコール専門治療と身体科治療の連携の実践として、京都府のコンサルテーション事業や滋賀県立総合病院でのお酒の相談外来、当センターの専門医療の紹介と共に、アルコール健康障害の治療は、一般病院・プライマリケアと専門病院が連携して行うことが大切であることをお話いただきました。

アルコール健康障害を抱えた方のほとんどが、精神科の専門治療に辿り着く前に、身体科での治療を受けていますが、精神科への誤解や精神科での治療に対する拒否があり、なかなか繋がりにくい現状(トリートメントギャップ)があります。

この現状を何とかしようと、試行錯誤しながら実践されている話題提供を受けて、シンポジウムでは参加者より「実際に困っている。どういう対応や連携ができるのか」とお話があり、登壇者と共にお互いが持っている知識を共有しながらディスカッションしていきましました。

今年度の依存症対応研修は現在企画中です。

詳細が決まり次第、改めてご案内いたしますので、是非ご参加ください。



新入職員紹介



精神医療センター第1病棟に配属になった山上です。よろしくお願いします。年齢だけは重ねているのでベテランに間違われますが、まだ入職2ヶ月です。県民に信頼される看護師になれるよう努めていきます。

1病棟 山上 怜治

4月に入職し、あっという間に2ヶ月が経ちました。毎日が学びの連続で、慣れないことに戸惑うこともあります。先輩方の優しいご指導のおかげで、少しずつできることが増えてきたと感じています。

患者さんに関わる中で、「心に寄り添う看護」とは何かを考えながら、前向きに頑張っていきたいと思います。どうぞよろしくお願いいたします。

1病棟 村上 莉紗

急性期病院の勤務を経て、もっとひとりひとりの患者さんとゆっくり関わりたいと思い転職を決めました。日々患者さんとのコミュニケーションの難しさを感じることがありますが、信頼関係を築けるよう個別性に応じたケアを行っていきたいです。

2病棟 隅内 紗友理

入職して、患者さん1人1人の性格を理解し、日々のコミュニケーションの中で症状の変化を把握しておくことの大切さを実感しています。

患者さんの小さな変化にも敏感に気づき、その背景にある思いや苦しみに寄り添える看護師を目指します。

2病棟 池藤 亜実

東近江総合医療センターで初期研修後に、他科の研修等で滋賀医大、公立甲賀病院で勤務後に、2025年4月よりこちらで研修を開始しました。県民の皆様の心の健康作りをお手伝いできればと思います。

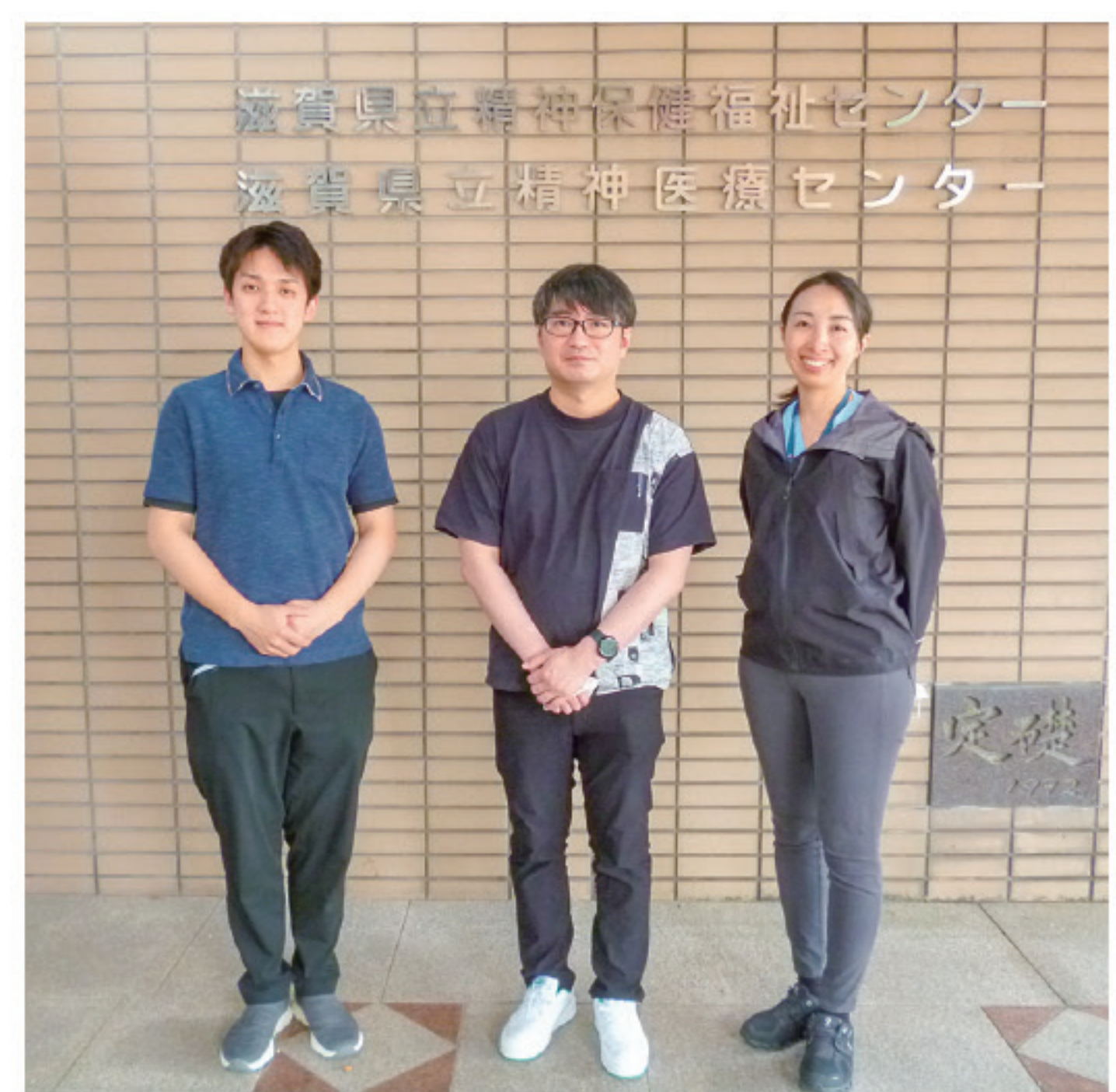
医師 石田正平

はじめまして。滋賀医大卒業後、京大病院での初期研修を経て、当センターに勤務しております。滋賀の皆さまのところに寄り添える医療を目指して努めてまいります。

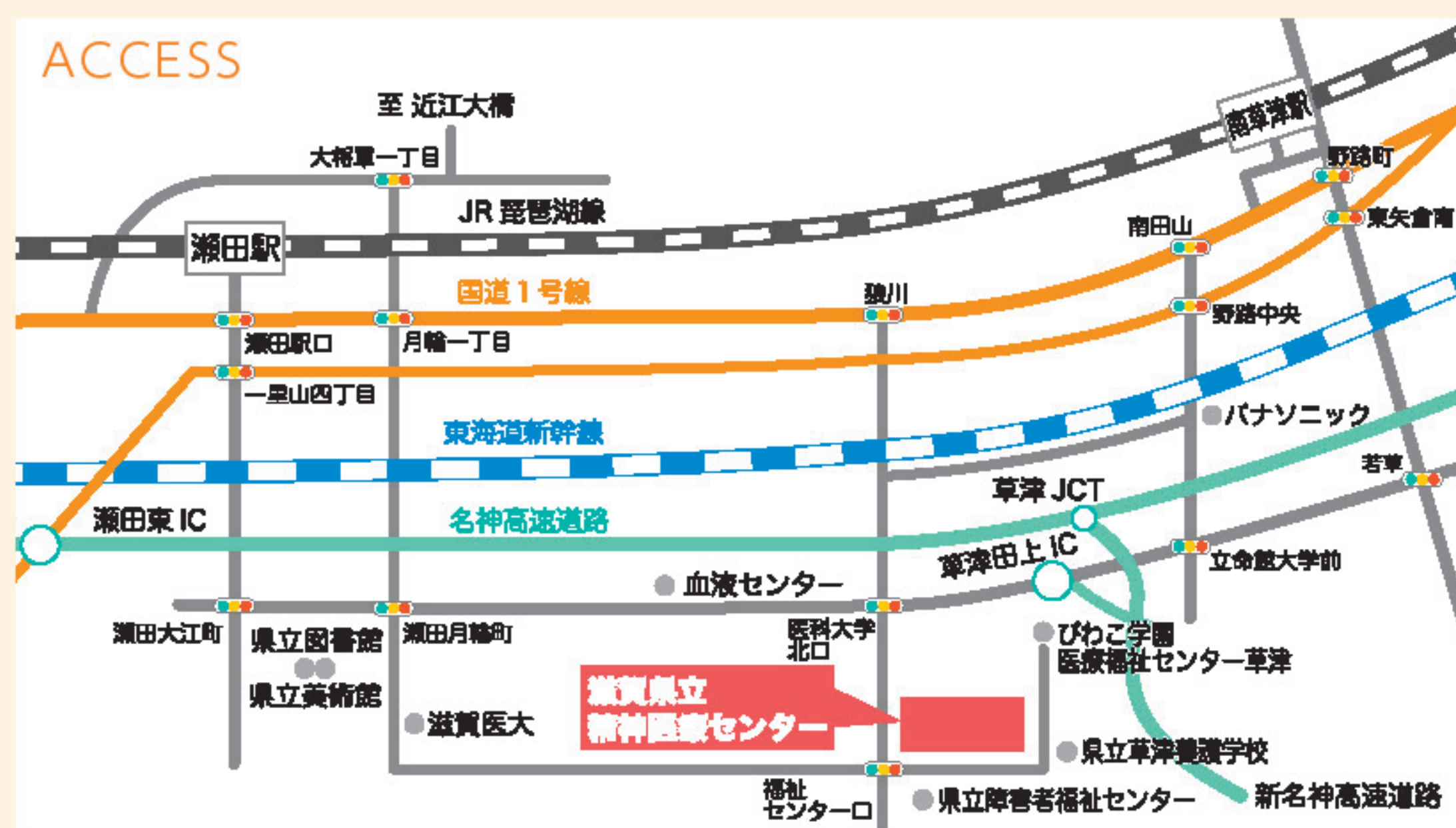
医師 高橋亜裕子

本年度より入職いたしました作業療法士の東出修弥です。社会人一年目でまだまだ初めてのことも多いですが、皆様の生活を支えることができるように日々精進してまいります。これからよろしくお願いいたします。

作業療法士 東出修弥



■交通のご案内



JR瀬田駅から

- ① バス(滋賀医大方面行き)
「大学病院」下車 徒歩10分
- ② タクシー 約15分

JR南草津駅から

- ① バス(草津養護学校行き)
「県立総合福祉センター」下車徒歩1分
- ② タクシー 約10分

自動車

新名神高速道路
草津・田上ICから約5分

■外来診療のご案内

● 診療日:月～金曜日 ● 休診日:土・日・祝日・年末年始

	月	火	水	木	金
精神科外来	三谷 石田 (千貫) (桐山)	辻本 (野口) (濱川)	有田 (金山)	松村 藤川 尾関(午前) 栗本	金山 増田 高橋 (野口) (濱川)
中・高生 こころの専門外来	桐山 畑本(章)	野口 畑本(有) 日指	(有田)	桐山	野口
依存症専門外来	千貫 (三谷)	濱川	千貫 金山		濱川 (金山)
内科外来	浅田	浅田	浅田	浅田	浅田

※…精神科全般：アルコールおよびその他依存症、中高生の精神疾患、発達障害に関する診察、その他精神科疾患の診察を行っています。(認知症・てんかんの診察はしていません。)

※…栗本医師の診察日については予約専用ダイヤルにてお問い合わせください。

完全予約制です 予約専用ダイヤルにお問い合わせください。

[予約専用ダイヤル] ☎ **077-567-5023** でお受けしています。

・受付時間:平日の9時から16時まで。

・緊急時は、代表電話:077-567-5001へおかけください。



滋賀県立 精神医療センター

〒525-0072 滋賀県草津市笠山八丁目4番25号
TEL:077(567)5001/FAX:077(567)5033

